

「フィリピン共和国 DPWH」 工場視察

10月23日、JICA（国際協力機構）の招きで、フィリピン共和国のDPWH（フィリピンにおける国交省）のMr.Gilberto Reyes 次官補を始め9名の幹部の方々が当社の本社工場を視察されました。

今回の視察は「日本の質の高い道路・橋梁維持管理状況を確認し、その中で維持管理機械設備が果たす役割の理解を深める」ことが目的で、16日から23日までの8日間、色々な企業を視察され、最終日に当社に視察いただきました。

当社は道路舗装資材に焦点を置き、フィリピン国にアピール出来る製品のプレゼンテーションを行いました。

【プレゼンテーション内容】

- ① KT-BEP・KT-HYP （アスファルト添加剤）【第二マクサタイ橋、SLEXで使用】
- ② KT-HDP （ ）【SLEX（高速）で使用】
- ③ ARA （ ）【マニラ空港、SLEX（高速）で使用】
- ④ Speed Ro Pocket （常温アスファルト補修材）
- ⑤ PCF 壁高欄
- ⑥ J-Tape
- ⑦ アスファルト シーラント マシンの説明

DPWHの幹部の方々から、アスファルト舗装の修繕、橋梁の製作工場の製造工程に関して、理解を深めることができたと感謝の言葉をいただきました。



瀧上社長の挨拶



シーラント マシンの説明



工場内視察の様子



Mr.Gilberto 次官補より総評



視察終了後の出席者集合写真